



優れた、より良い福祉コミュニティーをめざして

ふれあいネットワーク

まほろば

社協広報

第47号



写真 1月24日 ふれあいドームにて

地域を越えた助け合い

山形村ふれあいドームにて、災害救援ボランティアセンター立ち上げ訓練が行なわれました。災害が起きた時、頼りになるのは地域のちからです。

災害に強いむらづくり、地域づくりについて考えていきましょう。

(詳しくは3ページ)

ボランティア活動発表会 開催	1
いっしょに 笑って楽しんで みなさんと地域づくり	2
まほろばトピックス～よもやま話～	3～6
平成21年度 会費納入結果	7

ここからつながる! これからひろがる! なかまのWA!!

ボランティア活動発表会 開催

2月27日(土)に、デイサービスセンターいちいの里デイルームにて「ボランティア活動発表会」を開催しました。

この発表会は、「他団体の活動を知る場」「交流の場」がほしいというボランティアの声をを受けて昨年からはじまり、村内で活動しているボランティア団体の活動紹介やこれから活動を始めた方へのアピールの場として行なわれました。

子ども向けの活動を行なっているグループは「リトルシアター」として、人形劇やパネルシアター、紙芝居を行ない、集まった子どもたちは笑ったり、真剣に見入ったりと、楽しんでいました。

活動発表や掲示発表では、それぞれの団体が今年行った活動の紹介やメンバー募集をして、活動を広めたいという思いが込められた発表をしていました。

参加者からは、「村内にこんな活動を行なっている団体があるなんて、知らなかった」「ユニークな活動もあり、おもしろかった」といった感想が寄せられました。

今後も、このボランティアの輪が村内に広がってほしいですね。



ボランティア活動発表会 プログラム

リトルシアター

出演グループ♪ プログラム

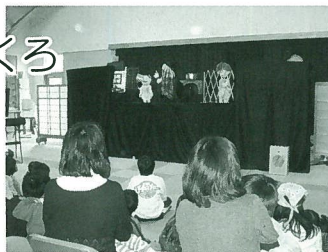
●クレヨンママ

- ・パネルシアター
「にらめっこしましょ」
- ・大型えほん
「へびくんのさんぽ」
- ・じゃんけんゲーム
「後出しじゃんけん」



●人形劇サークルてぶくろ

- ・こんにちほであそぼう
- ・ヘンゼルとグレーテル



●民話クラブ「灯」

- ・かみしばい「かわいそうなぞう」



活動発表会 出演団体等

◇ステージ発表◇

- ・やまがたウインドアンサンブル
- ・かたくりの会
- ・健康マージャン塾
- ・鷹の窪自然公園を愛する会
- ・老大山形会
- ・やまがた風土考房
- ・山形村エコライフを考える会
- ・アクアの会
- ・山形村「共に生きる」を考える会 てまり
- ・レガルスィ・イナーメ
- ・山形村の防災について
自主防災アドバイザー (山岸広樹さん)

◇掲示発表◇

- ・やまがた風土考房
- ・山形村「共に生きる」を考える会 てまり
- ・山形村食生活改善推進協議会
- ・絵てがみサークル 団栗
- ・ファミリーサポート やまがた



いっしょに

笑って楽しんで

みなさんと地域づくり

■上大池・小坂では落語会

1月17日(日)に上大池コミュニティセンター、2月21日(日)には小坂生涯学習センターにて毎回好評の「ふれあい寄席」が開催されました。

出演者は「ふれあい寄席」ではおなじみの古今亭菊生師匠、前座の柳家さん市さん(上大池)と三遊亭ありがとうさん(小坂)。参加者は「寿限無」「牛ほめ」「火焰太鼓」など、テンポよい滑稽噺を聴き、落語の世界にすっかり引き込まれた様子でした。



上大池では、お正月の雰囲気を出そうといきいきサロンのメンバーでまゆ玉を作り、ステージを装飾しました。当日は毎回恒例のそば打ち会を行ない、師匠やメンバーと一緒においしくいただきました。

小坂では、昔なつかしい小坂の風景写真を会場に展示し、来場者は足を止めて懐かしい思い出を語り合っていました。



回を重ねていく中で、地域ごとにさまざまな取り組みを行なうようになり、楽しい企画が増えました。

これからも地域の方といっしょに企画・イベント等を行ない、地域づくりを進めていきたいと思ひます。

笑ってかまわぬ!

小坂ふれあい寄席

開催日 平成二十二年 二月二十一日
開演 午後一時三十分
(同場午後一時)

会場 小坂生涯学習センター2階
入場料 無料

演目 「火焰太鼓」他、一席

※観覧希望の方には観覧券をお配り致します。
席は限りがあるためお早めにお申し込みください。
申込先 小坂生涯学習センター 社会福祉課 入山町社会福祉協議会
〒517-0801 小坂町小坂 電話 077-552-1111
定例「寄席」の小坂の風景写真も同会場で開催予定です。

古今亭 菊生



■下竹田では、演芸会

3月7日(日)にミラ・フード館にて「下竹田分館社会部 ふれあい活動『爆笑ユニットがやってくる!』」を開催しました。社会福祉協議会と共催し、昨年上大池で好評だった「めおと楽団ジキジキ」さんをお呼びして、お笑いライブを行ないました。

会場には下竹田の子どもからお年寄りまで約110名が集まり、大盛り上がるのライブでした。「めおと楽団ジキジキ」さんは東京、名古屋など全国で活動しており、このライブの次の日にはテレビにも出演されるとのことでした。すばらしい歌声で観客を魅了する曲もあれば、笑いで会場を盛り上げる曲もあり、笑い声と手拍子が絶えないあっという間の時間でした。

社会福祉協議会では、このような事業を各地域で開催し、声をかけ合い、誘い合い、顔を合わせる機会をつくることで、地域の支え合い・助け合いの力を高めるサポートをしています。また来年度も地域の方と一緒にさまざまな事業に取り組んでいきたいと思ひます。





災害救援ボランティアセンターって…？ 立ち上げ訓練を開催

1月24日(日)、山形村社会福祉協議会と長野県社会福祉協議会の共催で「災害救援ボランティアセンター」立ち上げ訓練が開催されました。

参加する皆さんに「災害救援ボランティアセンター」を知ってほしい、防災について興味をもってほしいとの思いから、初めて企画したイベントです。

訓練当日は、村職員、民生児童委員、日赤奉仕団員、各地区の自主防災会関係者など約70名が参加し、模擬訓練を行ないました。

災害救援ボランティアセンターとは、被災地に集まったボランティアに支援活動を紹介する拠点となるところです。

当日は、講師として高田克彦氏（松本市社会福祉協議会）、戸崎洋子氏・小松ひろみ氏（諏訪市社会福祉協議会）をお招きして訓練に取り組みました。

災害救援ボランティアセンターを初めて知る方々が多く、最初は戸惑う場面も見られましたが、参加者は積極的に訓練に参加されていました。

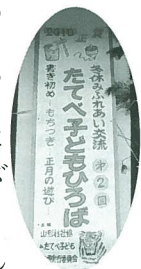
災害救援ボランティアセンターは総務係、ボランティア係、ニーズ係、マッチング係、送り出し・迎え入れ係の5つの係で組織されており、参加者の方々は各係の役割について理解を深めようと熱心に取り組んでいました。

社会福祉協議会では、今後も災害時に対応するための様々なイベントや講演会を開催したいと考えています。



**冬休みだよ！
今年も集合！**

たてべ子どもひろば！



今年も1月5日(火)に、冬休み「たてべ子どもひろば」を開催しました。回を重ねるごとに参加者が増え、今回は小学生約30名と、地域の方や学生ボランティアが集まり、さまざまな昔の遊びを楽しみました。



昨年好評であった凧揚げ、書き初めや、今年はめんこづくりなど普段は遊ぶ機会の少ない昔の遊びをボランティアが中心となって企画し、子どもたちは自由に自分が興味のある遊びに取り組んでいました。お昼には地域の方に寄附していただいた餅米や野菜を使って、みんなで餅つきや豚汁づくりを行ない、おいしくいただきました。



昨年「子どもの居場所づくり」「世代・学年を超えた交流」などを目的として始めた「たてべ子どもひろば」は、地域のボランティアが中心となって企画・運営を行なっています。企画からでも、当日だけでも、協力してくださる方を募集しています。興味のある方は是非、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

■お問い合わせ

山形村ボランティアセンター（いちいの里）

☎97-2102 担当：桐原

デイサービス通信 9

暖冬と言われた
今年の冬、皆さん

いかがお過ごしでしたでしょうか？

さて、デイサービスセンターいちいの里の、この冬の行事をご紹介します。

迎えた新年、「今年の抱負」を皆さんにお伺いしたところ、「健康に過ごしたい」とお答えになる方が多くみられました。「健康に勝るものはない」という思いからではないかと思えます。今年も健康で過ごせるようにと話がまとまりました。

2月の2日・3日・4日は節分の豆まきを行ないました。

その日の午前中に、新聞を丸めて豆を作り、いざ本番。皆さんは、鬼に向かって「鬼は外、福は内」の思いを込めた豆をおつけていました。

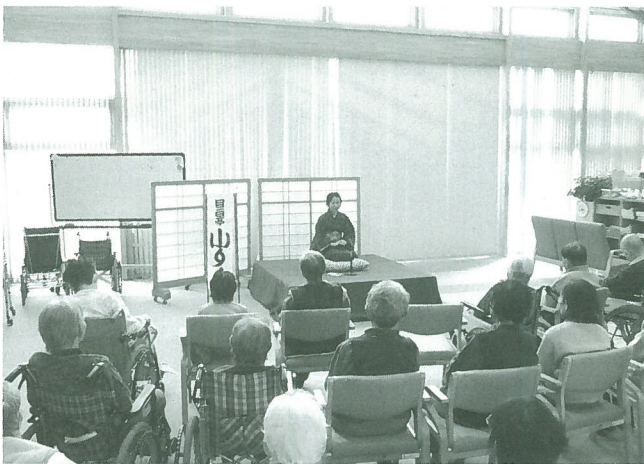


そして、その後から登場した福の神に握手をしてもらい、福をさずかりました。

さて、歳の数だけ豆を食べるという習慣がありますが、職員も含めて、歳を数えるのが年々大変になったため、おいしい甘納豆で代用し、お好みの量だけ食べました。

2月には餅つきも行ないました。逢澤社協会長のもと、何人かの利用者様にお手伝いいただき、キメの細かいお餅がつきあがりました。

この日のお茶の時間は、つきあがった「あんころもち」をおいしく召し上がっていただきました。皆さん、お餅を食べながら、昔を懐かしく思い出されている様子でした。



3月初めには、落語会が行なわれました。

目白亭小りんさんの落語と、職員参加の「大喜利」で大変盛り上がりました。

弥生3月、春のたよりも聞かれる季節になりました。

春と言えば「桜」。

今年もまた、皆さんと一緒に村内のお花見に出かける計画を、考え中の職員一同です。



最近のイベント

- 1月 ● 誕生日会
- 2月 ● 節分
 - 餅つき
 - 誕生日会
- 3月 ● ひな祭り(落語会)
 - 誕生日会

これからのイベント

- 4月 ● 花見
 - 誕生日会

※毎月誕生日会を行ないます



見学等随時受け付けております。ぜひ足を運んでみてください。



介護者ふれあい教室が行なわれました

居宅介護サポートセンターいちいの里では、介護者を対象に年に数回の「介護者ふれあい教室」を開催しています。今年度は、認知症についての講演・福祉用具の勉強会・リフレッシュ・調理実習を行ないました。

「リフレッシュ」は日頃の疲れを癒していただくことを目的に、林檎の湯屋「おぶ～」に出かけました。皆さんゆっくりお風呂に入って、岩盤温浴では身体の芯から温まり、また一緒に食事をする時間の中で、お互いの情報交換や気持ちの共有ができました。

「調理実習」は、昨年度に引き続き、日清医療食品株式会社中部支店の小岩井管理栄養士を迎え、高齢者の食事についての講義と調理実習の指導をしていただきました。介護の合間での食事作りということから、簡単でおいしい高齢者向けの献立を教えていただき、情報交換もしながら試食をしました。

来年度も引き続き、様々なテーマで介護者教室を開催し、介護の知識や技術を共に学び、在宅で安心して介護が続けられるよう支援していきたいと考えています。



生きがいデイサービス

「ぽわっと」だより

「生きがいデイサービス」は毎週火曜日・金曜日に実施しています。今回は書道の望月総明先生をお招きし、書き初めをご指導いただいたことを紹介します。

先生には、一文字でお正月が表現できるような字をご用意いただき、皆で挑戦しました。なかなか思いどおりに筆が運ばなかったり、さらさらと筆が動いたり、それぞれ味のある作品ができあがりました。



字を書くことは難しそうで、つい身構えてしまいがちですが、仲間とわいわい賑やかに取り組めばいつの間にかこなせてしまう、そんな楽しい皆さんです。

ご指導いただいた先生、本当にありがとうございました。

建部の里
だより

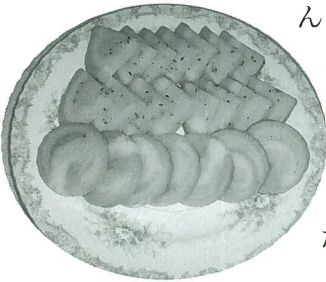
まゆ玉づくり やしろうまづくり 形も色も とりどり



1月8日(金)、建部の里では、まゆ玉づくりが行なわれました。建部の里利用者の皆さんに、職員が材料や分量などを教えていただき、作り始めました。皆さん「もうすぐ三九郎ですね」、「昔はよく作って焼きに行ったよ」などとお話ししながら、まゆ玉を作っていました。若い職員が1つ作る間に、皆さんは2つ、3つと慣れた手つきであっという間に作っていました。丸い形ばかりでなく、にんじんやえんどうなどの野菜の形にする方もいて、可愛らしいまゆ玉が出来上がって

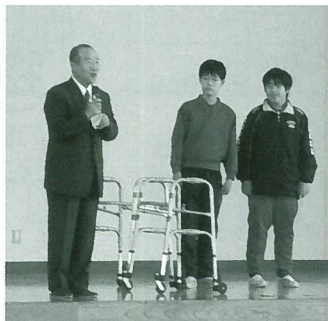
いきました。出来上がったまゆ玉は枝にさして、「今年一年丈夫でいられますように」と皆さんの無病息災を願って飾られました。

また、3月に入り、やしろうまづくりが行われました。利用者の皆さんと職員が講師に教わりながら、食紅を混ぜて色をつけたり、米の粉を棒状にする工程を体験しました。作業はなかなか大変な様子でしたが、芸術品のようなやしろうまが完成しました。お茶の時間に永く受け継がれてきた味を堪能でき、貴重な体験となりました。



山形小学校児童会が歩行器を寄贈

山形小学校児童会より、社会福祉協議会へ歩行器2台を寄贈していただきました。この歩行器は「グリーン委員会」が中心となり、1年間取り組んできたアルミ缶回収の収益金によるものです。



アルミ缶の回収には「山形村エコライフを考える会」も協力しており、合わせて1万8千個のアルミ缶を集めたそうです。

寄贈していただいた歩行器は、高齢者や障害者の方が安全に歩行できるよう、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

お詫びと訂正

「広報まほろば」第46号「山形村福祉のつどい」紹介記事中に間違いがございました。訂正・再掲載の上、お詫びを申し上げます。

(誤) おおいあゆみさん



(正) おおいまゆみさん



「だるまさん ころんだ」
おおい まゆみさん
(やまのご共同保育園 年長)

平成21年度／山形村社会福祉協議会会費(賛助・特別)納入結果

社協会費の納入にあたりましては、皆様より温かいご協力を頂き、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

●山形村社会福祉協議会／賛助会員会費（1口／3,000円 平成22年3月16日現在）

賛助会員数	59人	加入口数	65口
-------	-----	------	-----

●山形村社会福祉協議会／特別会員会費（1口／10,000円 平成22年3月16日現在）

本年度納入口数／(52口)

5口	(株)小林創建	(株)ヤマジン	
4口	JA松本ハイランド山形支所		
3口	(株)オーイケ	サンリン(株)	森井自動車(株)
2口	キヨミズ開発(有)		
1口	山形村商工会 平沢土建(株) (有)丸八種苗園 (有)佐和工業 (有)親和住宅 山形協立診療所 そば処かみじょう (株)丸五山形食品 (有)島村板金 (有)横水石材店 (株)ハートウエル長野店	(有)花岡電子 (株)美野里 (有)山辺鉄工所 (株)川上建設 (有)タカヤマ住設 天理教信濃山形分教会 横山医院 小林自動車 松本信用金庫山形出張所 (株)井上アイシティ21店	日清医療食品(株) (有)松下建築 (株)籠田工務店 宮原医院 (有)びーと アルピコ通商(株)

(敬称略)

社協への寄附金等の紹介

【平成21年3月31日以降／敬称略】

寄附金	物品
○古川寺観音奉賛会	○鉢盛シニア エコキャップ 115kg
○山形村赤十字奉仕団	○エコライフを考える会
○鶴見祐美	エコキャップ 200kg
○平沢麗子	○山形小学校児童会(グリーン委員会)
○籠田清江	歩行器 2台
	○和田久道 シルバーカー 1台
	○神通川幸子 雑貨・着ぐるみ
	○匿名希望 タオル
	○匿名希望 看板
合計219,439円	

まほろば (社協広報／第47号) 平成22年3月25日発行

●発行所 社会福祉法人 **山形村社会福祉協議会** (山形村保健福祉センターいちいの里内)

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村4520番地の1 ☎0263 (97) 2102 FAX0263 (97) 2108